

# 医療費の節約に

## ご協力ください

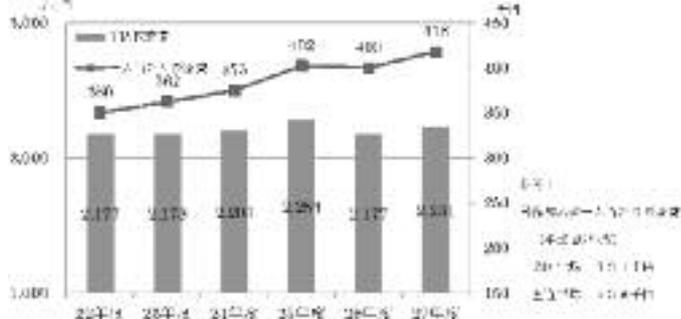


八雲町国保の財政状況は、これまで、赤字額を前年度からの繰越金と保有している基金の取り崩しによってまかなってききましたが、平成25年度は、赤字補てんをしてきた基金も残高がなくなり、赤字分を翌年度の歳入から繰り上げて充用し決算しました。平成26年度、27年度は、これまでの段階的な税率の改正による税収の増加等により、黒字決算となりました。

八雲町国保の運営を厳しいものにする要因の一つとして、年々増加する医療費が挙げられます。医療費増加の要因には、高齢化や医療の高度化、重症化による長期の入院などが考えられ、今後増加が予想されます。

医療費が節約されると、窓口での自己負担額が軽減されるところとともに、保険給付費も減少することから、皆さんから納めていただく保険税も少なくなることが出来ます。安心して医療が受けられるよう、国保制度の安定的な運

八雲町 国保医療費の推移



営にご理解をいただき、医療費の節約にご協力をお願いします。

### 【医療費節約のポイント】

- ① 医療機関のかけもち(重複受診)はやめましょう  
同様の症状や病気で複数の医療機関を受診すると、医療費が増えるだけでなく、体に悪影響を与える場合があります。
- ② 休日や夜間の診療は控えましょう  
休日や夜間の受診は料金が加算されます。また症状が軽いにもかかわらず受診すると、緊急性の高い患者の治療に支障をきたす場合があります。
- ③ ジェネリック(後発)医薬品を活用しましょう  
新薬(先発医薬品)の特許期間が過ぎた後に発売される新薬と同じ効能のある処方薬では、低価格で医療機関での窓口負担が少なくなる場合があります。医師や薬剤師に相談してみましょう。
- ④ 定期的に健康診断を受けましょう  
特定健診や人間ドックなどを定期的に受け、自身の健康状態を把握し、疾病などの早期発見・早期治療に努め、重症化予防につなげましょう。
- ⑤ 生活習慣を見直しましょう  
食生活、運動、休養など日々の生活習慣を見直して、病気にかかりにくい体を目指しましょう。

## 平成27年度 八雲町国民健康保険特別会計決算

歳入	(単位：千円)
国保税	643,347
使用料及び手数料	377
国庫支出金	735,301
療養給付費等交付金	87,037
前期高齢者交付金	569,156
道支出金	171,237
共同事業交付金	825,428
財産収入	0
一般会計繰入金	261,209
基金繰入金	0
繰越金	36,712
諸収入	4,697
<b>合計</b>	<b>3,334,501</b>

歳出	(単位：千円)
総務費	84,449
保険給付費	1,938,653
後期高齢者支援金	297,822
前期高齢者納付金	193
老人保健拠出金	13
介護納付金	130,700
共同事業拠出金	785,499
保健事業費	8,562
基金積立金	0
諸支出金	39,426
繰出金	45,458
前年度繰上充用金	0
<b>合計</b>	<b>3,330,775</b>

27年度黒字額 3,726千円

27年度末基金保有額 0円